

# RMPの先に見えるもの

— RMP導入前後で何が変わり、変わらなかったか —

\*日 時\* 平成27年4月24日(金) 13:00~17:30

\*会 場\* 日本薬学会 長井記念ホール

- 13:00~ 開会挨拶 医薬品評価フォーラム代表世話人 豊島 聡
- 13:05~ 基調講演 RMPの先に見えるもの 北里大学大学院薬学研究科 成川 衛
- 13:25~ **第一部：リスク最小化策を有効な安全性コミュニケーションにつなげるには**  
—各々の立場から—
- ◆ 医薬品使用時の安全性確保における薬剤師の役割  
山口大学大学院医学系研究科/同医学部附属病院薬剤部 臨床研究センター 古川裕之
  - ◆ リスク最小化策を有効な安全性コミュニケーションにつなげるには  
—アカデミア（ドクター）の観点から—  
京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野 中山健夫
  - ◆ リスク情報は誰のため？  
納得して医療を選ぶ会 倉田雅子
  - ◆ RMPのリスク最小化活動の現状と今後の課題  
(独) 医薬品医療機器総合機構 安全第二部/新薬審査第五部 村上裕之
  - ◆ RMPを超えたリスクマネジメントのために —企業の観点から—  
中外製薬株式会社 医薬安全性本部 大箸義章
- 15:20~ **第二部：日本のより良いPvPとは** —今まで、そしてこれから—
- ◆ 科学的思考に基づく医薬品安全性監視計画の実現  
—日本薬剤疫学会PvPチェックリストについて—  
慶應義塾大学薬学部 医薬品開発規制科学 漆原尚巳
  - ◆ 当局の観点から  
(独) 医薬品医療機器総合機構 佐藤淳子
  - ◆ RMP導入後の企業における安全監視活動のあり方  
ファイザー株式会社 信頼性保証本部 山田純子
- 16:35~ **パネルディスカッション**  
より良いRMPに向けてできること  
—理想のRMP、そのために今からしなくてはならないことは何か—  
司会：前田 玲 パネラー：全演者
- 17:25~ 閉会挨拶 レギュラトリーサイエンス部会長 白神 誠

## 参加費

事前：一般3,000円  
学生1,000円  
当日：一般4,000円  
学生1,000円

## お申込 問合せ

平成26年12月1日(月)から受付開始  
定員200名(先着順)  
HP ( <http://12th-iyakuhin-hyoka-forum.jimdo.com/> ) からお申込み下さい

医薬品評価フォーラム事務局 担当 若林  
E-mail : [iyaku-forum@nihs.go.jp](mailto:iyaku-forum@nihs.go.jp)  
TEL : 03-3700-1141 (内線202)